



久留米市鳥類センター
Poppo
ポッポ



クイズ!

～誰のクチバシかな??～

写真は、鳥類センターで飼育している鳥のクチバシだよ!
何の鳥だか、わかるかな? (ヒントをよーく読んでね!)



ヒント!

クチバシの上下にギザギザの“クシ”があり、水の中で藻や草を食べても外にでない。



ヒント!

まっすぐ伸びたクチバシで、泳いでいる魚を一瞬で捕らえます。



ヒント!

下のクチバシの“のど袋”を使って、魚を捕らえます。



ヒント!

平らで広いクチバシは、大きなエサも丸のみできます。

バックナンバーあります!
ご希望の方は鳥類センターまでお問い合わせ下さい。

公益財団法人久留米市都市公園管理センター
久留米市鳥類センター

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町中央公園内

TEL 0942(33)2895 FAX 0942(33)2896

休園日 毎月第2月曜日(祝日の場合は翌日)

年末年始(12月29日～1月1日)

久留米市鳥類センター

検索

クチバシのヒ・ミ・ツ!

～誰のクチバシかな??～

クチバシのヒ・ミ・ツ

鳥を見ていると、それぞれ形の異なるクチバシをしていますよね！クチバシの形が違うのには理由があり、どれも大切な働きがあります。鳥類センターで飼育している鳥たちのクチバシを一部、ご紹介します！

細い

タンチョウ・マナヅル・オオヅルなど

細く尖ったクチバシで、小さな種子や果実などを上手につかむことができます。

“お箸”みたい！

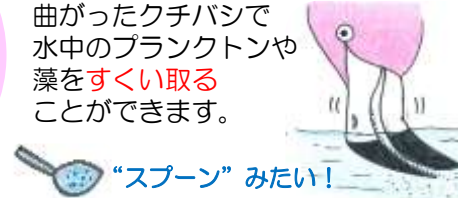


曲がった

チリーフラミンゴ・ベニイロフラミンゴ

曲がったクチバシで水中のプランクトンや藻をすくい取ることができます。

“スプーン”みたい！



太い

ケープペンギン

太いクチバシは、動き回る魚などをつかむことができます。

ガッチリ！

食べにくい場合はクチバシで潰してから飲み込みます。



カギ状

トビ・ノスリ・ハヤブサなど

肉食の鳥は、クチバシの先がカギ状に尖っており、獲物（小鳥・小動物など）の肉を引きちぎることができます。



強い

ベニコンゴウインコ・ルリコンゴウインコ

強いクチバシで、硬い木の实などを砕くことができます。殻を砕いたら、中身を上手に取り出します。

ガリッ
ガリッ



長い

ショウジョウトキ・シロトキ

細く長いクチバシで土の中のカエルや小さな魚を探し、捕まえることができます。

どこかな～



“クチバシ”の使い方

鳥たちを見ていると



クチバシを使う

感じます。



とっても上手で

こういう使い方も



しかし、

こういう使い方は



やめてほしいなあ。

イタすぎ・



やめてほしいなあ。

～～ クチバシの話 ～～

鳥類は、手の代わりに翼があり、獲物を捕まえ食べるためにクチバシを使います。種類によって、異なる食物を食べるため、クチバシも長い年月をかけ変化しました。また食べ物をとる・食べるだけではなく物を運んだり、巣を作ったりとクチバシには、色んな働きがあります。このように、クチバシが変化したことで鳥たちは様々な環境に適応して生息できるようになりました。